

公益財団法人鉄鋼環境基金
第18回定時評議員会議事録

1. 評議員会の決議があったものとみなされた事項の提案をした理事
福島 裕法
2. 理事会の決議があったものとみなされた日
令和2年6月17日
3. 議事録の作成に係る職務を行った理事
小川 雄司
4. 評議員会の決議があったものとみなされた事項
第1号議案 令和元年度事業報告及び承認の件
第2号議案 令和元年度決算報告及び承認の件
第3号議案 理事選任の件
(就任) 鈴木英夫氏、松本剛氏、岡田光正氏、指宿堯嗣氏、脇本眞也氏、
伊吹隆直氏、井上尚和氏、小川雄司氏
第4号議案 評議員選任の件
(就任) 大河内巖氏、泉山雅明氏

令和2年6月5日、理事 福島 裕法が評議員10名の評議員全員に対して、「評議員会の決議の目的である事項」について提案書を発し、その提案につき令和2年6月17日までに評議員全員から電磁的記録により同意の意思表示を得た。

このため、一般法人法第194条及び定款第28条に基づく評議員会の決議の省略の方法により、その提案を可決する旨の評議員会の決議があったものとみなされた。

以上

以上のとおり、公益財団法人鉄鋼環境基金評議員会の決議があったものとみなされた事項を明確にするため、議事録作成に係る職務を行った理事はここに記名押印する。

令和2年6月17日

理事 小川 雄司